

# 2022年度の事業計画書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人 ウェル・クラフト

## 1 事業実施の方針

障害者の要望に応じて車いす用体重計や車いす用レインコートを中心に物品の製作・販売を進めていく。

新たに開所した就労継続支援B型事業所で障害者の就労の機会を増やせるようしっかり運営しき、新たな物件探しも行う。

以下の事業を実施していく。

- ・製造・販売事業として依頼を待つだけでなく、カタログ等で宣伝を強める。
- ・情報提供事業を充実する。
- ・就労継続支援B型事業所の利用者を増やす。
- ・新たな物件の確保に必要な長期借入金を行う。
- ・2人乗り電動車いすの認可に向けた今後の取り組みを進める。
- ・新型コロナの感染拡大の状況を見ながら、可能であれば交流会の実施やイベントへの参加活動を進める。
- ・資金調達をすすめる。
- ・電動化ユニットの開発でクラウドファンディングの実施を検討する。
- ・特例認定NPO法人として寄附の呼びかけを進める。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者 の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
①障害児・者の生活・健康・福祉等の向上に役立つ製品の製造・販売事業	車いす用体重計や車いす用レインコートを中心に、障害児・者の要望に応じた製品の製造を進め、販売事業を行う。	(A) 通年 (B) NPO法人なごみ1階作業場 (C) 6人	(D) 障害者 (E) 8人	150
②障害児・者の生活・健康・福祉等の向上に役立つ商品の情報提供事業	障害児・者の生活・健康・福祉等の向上に役立つ商品の情報をホームページなどを活用して提供事業を行う。	(A) 通年 (B) 主たる事務所 (C) 3人	(D) 障害者 (E) 不特定多数	4
④障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業、地域生活支援事業、一般相談支援事業、特定相談支援事業	障害者の方々が、個性にあった作業を行いスキルを高め、自立と社会参加を実現していく場の提供に努めていく。利用者の募集に努める。新たな物件探しを進めていく。	(A) 通年 (B) 京都市内各所 (C) 9人	(D) 障害者 (E) 不特定多数	12,000

⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業	2人乗り電動車いす特区の実現に向けて取組を進める。	(A) 通年 (B) 京都市内各所 (C) 6人	(D) 障害者 (E) 不特定多数	100
⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業	催し物や連絡会などに参加し、法人の活動の紹介・宣伝を行う。	(A) 通年 (B) 京都市内各所 (C) 6人	(D) 障害者 (E) 不特定多数	10